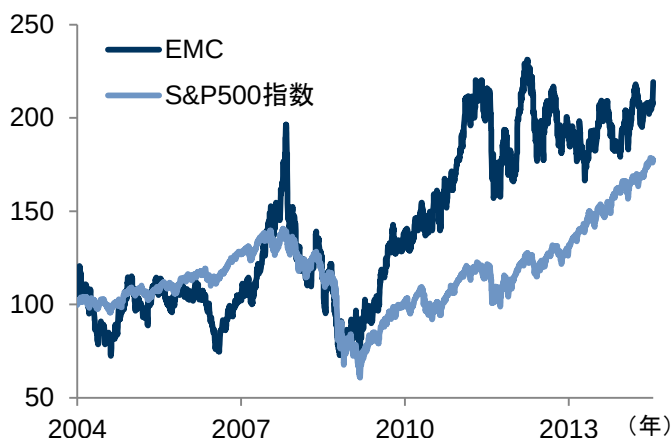


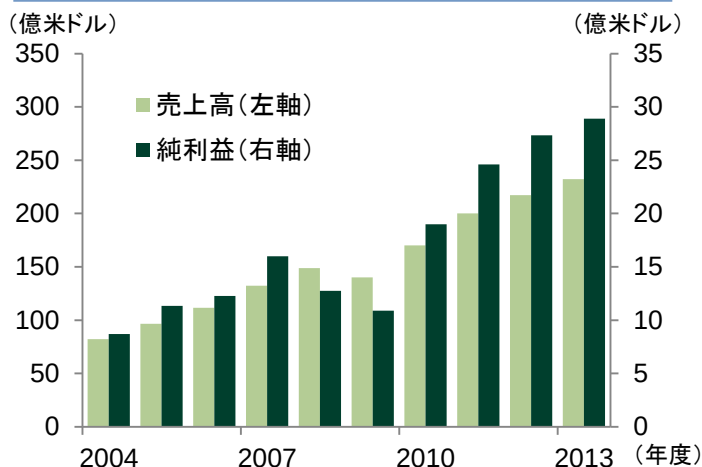
米国株式 個別企業のご紹介

EMCのご紹介

株価の推移



売上高と純利益の推移



世界最大のデータ・セキュリティ・サービス

- EMCは、世界85カ国以上において金融機関やメーカー、医療機関および公的機関など、あらゆる顧客を相手にIT関連サービスを手がけるIT企業です。
- 特に企業用データ・ストレージやデータ・セキュリティ、クラウド技術に技術力を有し、ストレージ及びデータ保護サービスの分野で世界最大の規模を誇ります。

次世代技術に惜しみない投資

- 同社の特徴は次世代の技術に対する積極的投資にあり、2003年以降、累計1兆2,000億円を超える投資を行ってきました。(1ドル100円換算)
- 積極投資を行う一方で、収益性は高い水準にあり、自己資本利益率(ROE)は12.9%(2013年実績)と高い収益率を維持しています。
- 現在は、1.モバイル事業、2.ソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)、3.クラウド技術、4.ビッグ・データに注力しており、日進月歩のIT業界で市場シェアを拡大していくことが期待されます。

今後の見通し

- EMCの売上高および純利益はともに堅調に成長してきたものの、株価はこの数年市場に対して大きく出遅れています。
- 当社では、今後のデータ市場の拡大及びEMCの成長性を鑑みれば、現在の株価のバリュエーションは不当に低いと見ており、魅力的な投資であると考えています。

注目トレンド

IoT (Internet of Things)

EMCが着目しているトレンドのひとつに、IoTという考え方があります。従来はインターネットに接続するというと、PCやモバイル端末が主要な接続機器でしたが、今後はさまざまな家電や衣料にもインターネット接続機能が付加されていくという概念です。IoTの普及に伴い、データ量は増加し、ますますクラウド技術や、ストレージの重要性が高まっていくと考えられています。

